

① 年間スケジュール

9月 交流イベント

11月 部別コンパ →今年度は40周年があるので、開催せず

12月 ナイター講習会（30日）

1月 山の家ツアー（6日～8日）
スキー教室（21日・2月24日・3月4日）

3月 山の家ツアー（17日～18日？）
追いコン（24日か31日）

② 部報発送費について

ここ数年、送料4万～6万の負担がある。今後、どうしていくか。

A：現行の冊子での報告は廃止。データ化してホームページ等で公開。
→ 発送料金の削減

B：現行の冊子での報告を継続。発送対象者を期限制（例：20年まで）にする。
希望者は追加会費を払い更新出来る。
→ 発送料金の増加制限

C：現行制度のまま、寄付金募集やイベント等の活動を増やしていく。
→ 収入額の増加が必要

③ イベント時の予算の使い方について

現在、とちの木ツアー宿泊（2～3万）
交流イベント（現役参加費）
ナイター講習会（講師謝礼・リフト代）

各イベントをおこなう際、現役に関して使う費用として、使っていく。
（ただし、その年度の役員会、または総会で承認されたものに限る）

④ その他